



# 神奈川の風



平成27年9月30日号

校長 吉江 明洋

## < 伝統を引き継ぐ 体育祭 >

平成27年度、第66回体育祭が、9月26日(土)に、多くの保護者や地域の方々が参観される中、盛大に開催されました。

前日からの雨が夜明け前まで残り、開催が危ぶまれましたが、早朝から集合した先生方や多くの係生徒・部活動の生徒諸君の献身的なグラウンド整備のおかげで予定通りの9時に開会することができ、皆さんの意欲と心意気を感じた朝の出来事でした。



さて、体育祭実行委員の開会宣言に続き、委員長の力強い選手宣誓で、いよいよ体育祭がスタートです

徒競走・長距離走・障害物走や学年の団体種目。一生懸命に練習した大縄跳びでの気持ちを一つにした真剣なまなざし。花形のリレーでは緊張した選手たちの顔と、クラス生徒の大きな声援と興奮が印象的でした。また、全員がルールに定められた服装で、運動が苦手な生徒も得意な生徒も、誰もが手抜きすることなく走ったり、競技したりする姿に感激。今後も、神奈川中学校の良き伝統として、1.2年生が来年に引き継いでください。



その場限りの格好つけでなく、練習から真剣に取り組んできた姿があつてこそ、その重みが自然に表現され、見ている人々の感動を呼ぶのだと思います。前号に載せた、「一生懸命にやる姿こそ美しい」「真剣にやっつてこそ真の楽しさがわかる」を、最後の体育祭となる3年生だけでなく、全校の生徒が実践してくれたことに大きな喜びを感じましたし、そんな素晴らしい君達を私は誇りに思います。

閉会式で副委員長の閉会宣言後、来賓や地域・保護者の方々からも「生徒が真剣に取り組んでいて素晴らしい体育祭でした」との感想をたくさんいただきました。全員で取り組んだこのパワーと団結を、次の紺碧祭やこれからの学校生活にぜひ生かして欲しいと願っています。



また、早朝から駆けつけてお手伝いいただいた PTA 役員の皆様、大きな声援と拍手を送っていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。これからも本校へのご支援をよろしくお願いいたします。

これまで準備してきた体育祭実行委員会を中心とした全校のみなさん「素晴らしい体育祭をありがとう」そして「お疲れ様でした」君達の今後を期待させる体育祭でした。

さて、次の大きな行事は10月28日(水)の紺碧祭。全校で素晴らしい歌声が響き渡るよう、クラスの心を一つにして取り組みましょう。